



地域の持続可能性に貢献する農業

安心安全な地産地消を目指すために

日時	内容	場所	参加費
第 1 回 7/23(土) 13:30~ 15:30	テーマ 「農業の現状と課題・消費者に求めること」 講師…中野 貴広氏 下関市農林水産振興部 理事	下関市 社会福祉センター	500円
第 2 回 9/24(土) 13:30~ 15:30	テーマ 「農業協同組合の現状と課題・消費者に求めること」 講師…藤永 清一氏 山口県農業協同組合 下関統括本部営農経済部 部長	下関市 社会福祉センター	500円
第 3 回 10/29(土) 13:30~ 15:30	テーマ 「小売業など流通業の現状と課題・消費者に求めること」 講師…太田 高志氏 コープやまぐち 常任理事 福浪 美紀氏 コープやまぐち 常任理事	下関市 社会福祉センター	500円
第 4 回 11/26(土) 13:30~ 15:30	テーマ 「循環型・秋川牧園の取り組み」 講師…秋川 正氏 秋川牧園 代表取締役社長	下関市 社会福祉センター	500円

コロナによるパンデミック、ロシア・ウクライナの紛争など考えられなかった事態が起きています。それらから色々なことが見えてきました。

特にわが国の食料自給率 38%の低さには、他の国と交流が断たれると食物が入ってこなくなり、糧道が閉ざされる事に身の毛がよだつ思いです。

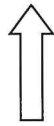
その中から考えられることは、持続可能性 (SDG s) に基づいて農業の活性化を進め、まず安心安全な地産地消を目指すことだと思います。それは「自然に帰る生活」(循環型社会)を取り戻すこと、いわゆる自然栽培や有機栽培を生産者だけの課題ではなく、消費者もそれらを選んで買う。この二つで持続可能な社会を創ることができるのではないのでしょうか。私たちの出来ることを皆さんとご一緒に考えたいと思います。

未来の子どもたちに良き物を残して行きましょう。

申込書はウラ面です →



FAX



FAX



2022 年度 市民福祉講座申込書

★住所、氏名、連絡先をご記入のうえ、FAXにてお申し込み下さい。

FAX:083-253-4892 (田中)

住所 _____

氏名 _____

連絡先 _____

第 1 回	7月 23 日 (土)	
第 2 回	9月 24 日 (土)	
第 3 回	10月 29日 (土)	
第 4 回	11月 26日 (土)	

***参加希望日に○をご記入ください。**

◆会 場・・・下関市社会福祉センター (下関市貴船町3丁目4-1 TEL 083-232-2001)

◆参加人数 50 名 (先着順)

◆お問合せ・・・083-253-4892 (田中)

※コロナ禍のためマスク・検温をお願いします



高齢社会をよくなる下関女性の会(ホーモイ)